

## 人権擁護委員に委嘱状交付

人権擁護委員の任期満了に伴い、森田厚さん(新任・夏井)が法務大臣から委嘱されました。

委嘱状の伝達は7月23日、福島地方法務局郡山支局で行われ、任期は7月1日から3年間です。

人権擁護委員は、議会の同意を得て町長が推薦し、法務大臣から委嘱され、人権相談や人権啓発活動などを行うボランティアの方々です。

町では毎月、人権相談所を開設し、人権擁護委員の皆さんが相談にあっていますので、ご利用ください。相談所の開設日は、チラシ・防災行政無線でお知らせします。



森田厚さん(右)

## 秩序ある都市づくりに向けて 小野町都市計画審議会委員を任命

役職	氏名	選出区分	新任・再任
会長	先崎 文男	学識経験者	再任
会長職務代理者	長久保勝男		新任
委員	宗像 芳男	議会議員	再任
	先崎 勝馬		
	橋本 善雄		
	會田百合子	学識経験者	
	宗像 智		
	渡邊 佳子	住民代表	
	小泉 享		
飯岡 元			

小野町都市計画審議会が8月9日、役場で開かれ、委員の任期満了に伴い、10人の委員が町長から任命されました。

都市計画審議会は、無秩序な開発を規制し、都市の秩序ある整備を進めるための都市計画について、調査・審議するための機関です。

会議では、今後の都市計画における課題や取り組みなどについて説明・報告がありました。

今後、委員の皆さんには、都市計画に関するさまざまな事項についてご意見をいただきます。

委員の皆さんは左表のとおりです。(敬称略)



## 小野町産業6次化・発酵のまちづくり推進協議会を開催

小野町産業6次化・発酵のまちづくり推進協議会が8月6日、役場分庁舎講堂で行われました。

この協議会は、町の「産業の振興」と「発酵食品による健康づくり」を目的としたもので、顧問に町の名誉町民で発酵学者である小泉武夫先生を迎え、1次・2次・3次産業に長年携わってきた方や団体、学術機関に所属する方で構成しています。

コロナ禍の影響もあり3年振りの開催となった会議では、協議会設立以降からこれまでに取り組んできた事業の実績報告、今年度取り組む事業計画について、報告・説明を行い、各委員から意見・助言を受けました。

今後、発酵のまちづくりを一層推進していくため、本会議での意見を踏まえ事業を進めていく予定です。



## 災害時における協定締結 東日本電信電話株式会社福島支店

小野町と東日本電信電話株式会社福島支店との「災害時等における相互協力に関する基本協定締結式」が8月19日、議場で行われました。式では町長と大橋真孝支店長が協定の内容を確認し、協定書に署名をしました。

本協定は、災害時における迅速かつ円滑な対応を目的としており、災害発生時における情報の迅速な共有と伝達を通じて、被害の最小化を図るとともに通信インフラの復旧や道路通行の支障となる障害物の除去や応急措置、指定避難所などへの通信手段の確保、ICT活用による被災した住民の支援など、災害時における協力関係構築に資する事項を定めており、地域の更なる防災力を高めることを目的として締結しました。

この協定を契機に東日本電信電話株式会社との一層の連携、さらに有事の際の相互協力の体制構築を図ってまいります。



協定締結式の様子



災害伝言ダイヤル訓練の様子

## 災害時における協定締結 福島さくら農業協同組合

小野町と福島さくら農業協同組合との「災害時における物資等の輸送及び供給等の協力に関する協定締結式」が8月28日、議場で行われました。式では町長と志賀博之組合長が協定の内容を確認し、協定書に署名しました。

本協定は、大規模な災害が発生、または発生する恐れがある場合において、被災した住民に対して、迅速かつ円滑に物資を供給することを目的としており、災害発生時には、福島さくら農業協同組合で保有されている食料品や資機材等の提供・物資の配送、倉庫を物資輸送拠点として利活用する事項を定めており、地域の更なる防災力を高めることを目的として締結しました。

この協定を契機に福島さくら農業協同組合との一層の連携、さらに有事の際の相互協力の体制構築を図ってまいります。



協定締結式の様子



福島さくら農業協同組合の低温倉庫



### 第3回「モッツアレラチーズをつくってみよう！」

いろいろ体験くらぶ第3回「モッツアレラチーズをつくってみよう！」を8月7日、勤労青少年ホーム調理室で開催しました。

はじめにモッツアレラチーズができる工程を学び、その後実際に体験しました。

児童・保護者が協力してチーズの形を整え、塩味をつけて手作りチーズを仕上げていきました。手作りする中で、家族の会話や参加者同士の交流が深まった様子でした。

今回、町内の酪農家の方に協力をいただき、材料として町産の生乳を使用することで、地元の食材の魅力を知ってもらい、また乳酸菌による「発酵の力」について体験し、楽しみながら学ぶことができました。



## 夏やすみ小学生がいろいろ体験!!

この夏、町では小学生を対象に「いろいろ体験くらぶ」を開講しました。これは、子どもたちに多種多様な体験の場を設けることにより、広い視野をもった人材の育成と青少年の健全育成を目的に開催したものです。

家族と一緒に参加する講座もあり、いろいろな体験を通して家族や参加者同士の交流を深めることができました。講座に参加した子どもたちからは、「楽しかった」「また参加したい」などの感想が寄せられ、楽しい夏休みの思い出をつくることができました。

### 第1回 親子木工教室「キーホルダーかけをつくってみよう！」

いろいろ体験くらぶ第1回親子木工教室「キーホルダーかけをつくってみよう！」を8月4日、多目的研修集会施設大ホールで開催しました。

この事業は福島県の森林環境交付金を活用したもので、福島県産間伐材を利用して木工作品を製作することで、森林の恵みに触れ、森林の必要性を学習することを目的に開催しています。

小野町建築家具組合の指導のもと、今回はキーホルダーかけを製作しました。

参加者からは、「クギを打つのがとても楽しかった」「難しかったが作れたのがうれしかった」「子どもと物を作ることができてとても楽しい時間になった」などの声が聞かれました。



### 第4回「ピザをつくってみよう！」

いろいろ体験くらぶ第4回「ピザをつくってみよう！」を8月19日に開催しました。

町内でイタリアンレストラン(Circolo Il Piccolo Campo)を営む橋本寿一さんに店内でご指導いただき、本格的なピザづくりに挑戦しました。

まずは2つのグループに分かれ、200グラムずつに計量してピザ生地をつくったり、薪窯の火起こしをしたり交互に体験をしました。

その後ピザ生地を伸ばし、その上にトマトソースとチーズとバジルをトッピングしました。橋本さんと一緒に薪窯で焼き上げ、みごとな「ピッツアマルゲリータ」ができました。

最後に橋本さんから子どもたちに「計量達人」「生地伸ばし名人」「火起こし名人」など書かれた「修了証」が手渡されました。



### 第2回「プールでカヌー体験！」

いろいろ体験くらぶ第2回「プールでカヌー体験！」を8月5日、B&G海洋センタープールで開催しました。

当日は、水辺の事故防止を楽しく学べる「水辺の安全教室」やライフジャケットを着用して浮遊体験を行った後に、パドルの使い方などのカヌーの操作に必要なことを学び、実際にプールでカヌーに乗ってみました。

初めてカヌーに乗った子どもも多く、最初はなかなか思い通りに進めませんでしたが、だんだんとコツをつかんで、水上を進む感覚を楽しんでいました。



## 「中学生体験入学を行いました」

中学生体験入学を7月26日に行いました。中学生の皆さんには、2講座の体験授業(国語・英語・理科・農業・商業・福祉から2講座選択)と部活動見学に参加していただきました。

来年度の入学生は、2年次に「船引高校との統合」となりますが、卒業まで小野高校の校舎で学ぶこととなります。(小野高校校舎で学ぶ最後の学年)

暑い中ご参加いただき、ありがとうございました。



小野高通信  
high school

小野小通信  
primary school

## 「5年生の宿泊学習 ～楽しかった磯遊びやキャンプファイヤー～」

いわき海浜自然の家での宿泊学習を7月16日から17日まで、1泊2日の日程で5年生を対象に行いました。梅雨の時期であり雨が心配されましたが、幸い小雨がぱらついた程度で、予定していた活動はすべて実施できました。

磯遊びや野外炊飯、キャンプファイヤーなど、日常生活では味わえない活動に、子どもたちは歓声をあげながら取り組んでいました。

2日間の宿泊体験で、子どもたちは友達と協力し、助け合って活動することの大切さを学び、自然に親しむことができました。家族と離れて友達とともに思う存分活動し、心の成長にとって貴重な糧となりました。



### <お知らせ>

学校での子どもたちの活動の様子は、「小野町教育ポータルサイト」(<https://ono.fcs.ed.jp/>)に随時掲載していますので、ぜひご覧ください。



君の夢をカタチに！！  
福島県立小野高等学校



福島県田村郡小野町大字小野新町字宿ノ後63  
TEL 0247-72-3171 FAX 0247-72-6211  
<http://www.ono-h.fks.ed.jp>

## (仮称)小野町児童館 ～建築通信～

(仮称)小野町児童館の建築工事は、8月末現在、建物基礎の配筋が完了し基礎コンクリートを打設中です。

9月中旬には基礎コンクリートが完成し、建て方(上棟までの作業)に着手する予定です。詳しくは町公式ウェブサイトをご覧ください。



町公式ウェブサイト



西側から見たイメージ



基礎コンクリート打設中

子育て支援課 ☎72-2212

小野中通信  
junior high school

## 「福島県中学校体育大会 ～小野中生が大活躍～」

福島県中学校体育大会が7月22日から24日まで行われ、柔道部、剣道部、ソフトボール部、卓球部の4つの部活動が出場しました。柔道競技の女子団体戦で準優勝、さらに柔道競技の女子個人戦の優勝など、個人競技でも素晴らしい結果を残すことができました。この結果、柔道競技の女子団体と女子個人2人が8月4日からいわき市で行われた東北大会に、柔道競技の女子個人1人が8月20日から長野県で行われた全国大会に出場しました。

善戦惜しくもあと一步勝利に届かず悔し涙を流した部活動もありましたが、どの部活動も今まで練習してきた成果を十分に発揮し、自分を信じ、仲間を信じ、チーム一丸となって勝利を目指し、最後まで粘り強く戦うことができました。応援ありがとうございました。



### <お知らせ>

学校での子どもたちの活動の様子は、「小野町教育ポータルサイト」(<https://ono.fcs.ed.jp/>)に随時掲載していますので、ぜひご覧ください。

